

■花柳章太郎 俳優。作家に創作劇を依頼するなど意欲的な公演で、〈敗戦〉後の新派を主導、“最後の名女形”。

はなやぎしょうたろう

日清戦争始・1894＝ 東京日本橋で生まれる。

日比谷公園・1903＝ 9歳：

日露戦争終・1905＝11歳：

アヲチ創刊・1908＝14歳： 母に勧められて喜多村緑郎の門人となり、

伊藤博文暗殺1909＝15歳： 〔本郷座〕で初舞台、

その後、緑郎とともに関西に移って活動し、

明治天皇没・1912＝18歳： 帰京後、

21ヶ条要求・1915＝21歳： *〔日本橋〕の主役お千世で人気を得て花形俳優となり、

ロシア革命・1917＝23歳： 〔歌舞伎座〕で「生さぬ仲」の三保子を演じて幹部に昇進、

原敬首相暗殺1921＝27歳： *新派活性化をめざして〔新劇座〕を結成し、久保田万太郎の「雨空」のお末を演じて好評を博した。

関東大震災・1923＝29歳： 〔関東大震災〕で関西に移り、
その後作家の創作劇を積極的に上演し、

金融恐慌・1927＝33歳： 帰京すると、〔同志〕〔松竹新劇団〕も創設して、ジャンルを超えた俳優たちと公演、

世界恐慌・1929＝35歳： 〔芸術座〕の女優だった水谷八重子と初共演、以後新派に入り、

海軍軍縮条約1930＝36歳：

満州事変・1931＝37歳： 〔明治座〕で喜多村らと共演した「二筋道 花柳巷談」が大成功、新派の人気復活に貢献する。

二二六事件・1936＝42歳： 新劇座で真船豊「鬼怒子」上演。

日中戦争始・1937＝43歳：

健保+総動員1938＝44歳： のち“花柳十種”となる〔鶴八鶴次郎〕初演。

第二次大戦始1939＝45歳： *それまでの実験劇場の成果をもとに、川口松太郎らと〔新生新派〕を結成して、新派からの脱皮を図る一方、
溝口健二監督に乞われて、映画「残菊物語」に主演、大絶賛を浴び、新境地を開く。

大政翼賛会・1940＝46歳： のち“花柳十種”となる〔歌行灯〕〔鶴亀〕初演、

日米開戦・1941＝47歳： のち“花柳十種”となる〔蜚〕初演。著書「きもの」を出版するなど、衣装の工夫も天才的であった。

敗戦・1945＝51歳：

師匠と河合武雄の2人の女形の芸風をまぜた華麗な演技と美貌で、新派最後の名女形といわれた。

極東裁判決・1948＝54歳：

三大事件・1949＝55歳： 〔新生新派〕を解散して〔劇団新派〕を結成、

朝鮮戦争始・1950＝56歳： のち“花柳十種”となる〔大つごもり〕初演。

独立回復・1951＝57歳：

メーデー事件・1952＝58歳： 新派の大同団結以後、実質的な座頭として新派の代表的存在となり、水谷八重子とのコンビで次々傑作。

テレビ放送始・1953＝59歳： のち“花柳十種”となる〔あじさい〕初演。

自衛隊発足・1954＝60歳： のち“花柳十種”となる〔遊女夕霧〕初演。

なべ底不況・1957＝63歳： のち“花柳十種”となる〔佃の渡し〕初演。

安保闘争・1960＝66歳： のち“花柳十種”となる〔夢の女〕〔京舞〕初演。人間国宝(重要無形文化財保持者)。

全国総合計画1962＝68歳： 日本芸術院会員。

東京リビック1964＝70歳： 著書「役者馬鹿」。〔演劇評論家らによって“花柳十種”が選定される。文化功労者に推され、

大学紛争始・1965＝71歳： *記念の舞台に立っていたが、心筋梗塞を起こし、没した。

「この人どんな人」、「没年日本史人物事典」、平凡社百科事典、山田風太郎「人間臨終図巻」、インターネット、